

平成26年度学校評価のまとめ

学校評価の公表について (手段・時期等)	ホームページ上にて公開（5月）
-------------------------	-----------------

領域	学校関係者評価の結果	学校評価のまとめ
学校経営 教育課程	<ul style="list-style-type: none"> ・45分7限授業・土曜授業については、生徒よりも保護者からの評価を受けているが、中学校への説明をもっと積極的に行う必要がある。 ・市立銚子は未来を考えて動いていることを、小中学校の保護者にもっと伝える必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・評価については例年通りであるが、学校の考えや教員の思いをさらに生徒及び保護者に伝え、一人一人を大切にしたいきめ細かな指導を展開する。 ・学力向上を中心に、生徒の人的成長を考えながら活力ある学校づくりに取り組む。
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の予習復習への取組については、より改善ができるように家庭学習の大切さ（必要性）を伝えていく。 ・学力の幅は大きいですが、職員数が多いことを活かして少人数習熟度別授業によるきめ細かな指導が行われていることを、もっと地域や中学生に周知する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業を大切にさせるとともに、予習復習を呼びかけながら、家庭学習時間を確保させることにより、学力向上を図る。 ・勉強が苦手な生徒に対しても、少人数の授業展開で基礎基本の充実を図っていく。 ・教員間での授業参観及び授業アンケートによる授業評価を活用して、授業改善を推進する。 ・朝講習・放課後講習など年間を通して、学力向上に取り組む。
キャリア教育	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの生徒が大学進学を希望しているが、就職等についても進路実現のための指導の結果が表れている。今後もさらなる指導をお願いしたい。 ・卒業生を呼んで、受験についての心構え、大学生活等について講話を行ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高校の勉強の仕方の説明として、新人生にスプリングガイダンスセミナーを校内で実施した。また、サマーセミナーとして、校内での学習活動も効果的であった。 ・2者・3者面談を適宜実施し、生徒理解に努めながら進路指導を行う。 ・キャリア教育の観点を取り入れ、職業観及び勤労観を含め、職業人講話や進路講演会等の企画から進路意識を高める。 ・卒業直後の生徒を呼んで、受験体験の講話は実施している。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・頭髪、服装、挨拶もきちんとでき保護者・地域からも評価されている。 ・スマートフォン、携帯電話の使用について継続指導をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通学時の列車・自転車・歩行マナーも含めて今後も指導する。 ・学校カウンセラーやスーパーバイザーと連携をとり、生徒に対し心のこもった対応をする。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事の充実という観点から、生徒会活動や進路に係る行事等の充実に取り組んでいただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会等と協力し、行事や朝の声掛け運動など特別活動をとおして、学校改善に取り組む。 ・時間を十分確保するとともに、積極的な取り組みを推進する。
教育環境	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、学習環境の整備に努めていただきたい。 ・通学環境や学習環境等の整備の充実に関しても今後努力していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育活動への支障が出ないように計画的に進め、教育環境の充実と美化活動を推進する。